

受付番号	第	号	受付年月日	年	月	日
本書のとおり許可し、使用料を徴収・減免してよろしいか			課長	係長	係員	
起案	年月日					
決裁	年月日					
施行	年月日					

(様式第1号)

福岡アジア美術館施設利用許可申請書

令和 年 月 日

(あて先)福岡市教育委員会教育長

〒

申請者 所在地(住所)

(よみがな)

団体名(氏名)

(よみがな)

代表者(役職)氏名

(電話)

(よみがな)

連絡担当者 氏名

(電話)

(e-mail)

福岡アジア美術館の施設の利用の許可を受けたいので、次のとおり申請します。
 なお、利用に際しては、福岡アジア美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく職員の指示に従います。

利用施設名							
利用期間	年 月 日から 年 月 日まで 日間(最終日 時 分)						
展覧会名							
主催者名							
共催者名			後援				
入場料	有料		円		無料		
	大人	円	学生	円	小人	円	
特別な設備等	電気器具、映写機等を外部から持ち込み使用する場合は、必ず記入してください。					頒布物	延べ 人 有(有料・無料)・無(内容)
	器具名等	容量又は規格	数量又は巻数			販売物	有・無 (有の場合その内容)
使用する付属設備(予定)							
備考							

(注)利用期間には、搬入、搬出の日も含まれます。太線の枠内のみ記入してください。押印は不要です。

第2希望	利用する施設	(展示室名)	利用期間	年	月	日から 日まで 日間
備考						
催物の内容		団体の沿革，出品者の経歴，作品の種類・点数等，できるだけ内容がわかるように記入してください。(資料添付も可。その際返却して欲しい資料は，その旨明記してください。)				
団体の構成人数		人	※個展の場合は「1名」と記入			
団体の沿革，出品者の略歴						
作品の種類（例：日本画・水彩画・版画・油絵・写真・書・陶器・彫刻など具体的に）と点数						
本展の 美術館 での開 催実績	有（ 回）・無 (美術館名と年月をお書きください。)					

記入例

受付番号	第	号	受付年月日	年	月	日
本書のとおり許可し、使用料を徴収・減免してよろしいか			課長	係長	係員	
起案	年月日					
決裁	年月日					
施行	年月日					

(様式第1号)

福岡アジア美術館施設利用許可申請書

令和 XX年 XX月 XX日

(あて先)福岡市教育委員会教育長

〒 812-xxxx

申請者 所在地(住所) 福岡市博多区下川端町〇番×号

(よみがな)

団体名(氏名) アジア美術実行委員会

(よみがな)

代表者(役職)氏名 会長 福岡太郎 (電話 092-xxxx-xxxx)

(よみがな)

連絡担当者 氏名 福岡次郎 (電話 092-xxxx-xxxx)

(e-mail xxxx@gmail.com)

福岡アジア美術館の施設の利用の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、利用に際しては、福岡アジア美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、

これらに基づく職員の指示に従います。

利用施設名	交流ギャラリー				
利用期間	令和 X年 X月 X日から X年 X月 X日まで X日間(最終日 HH時 MM分)				
展覧会名	アジア美術展				
主催者名	アジア美術実行委員会				
共催者名	〇×新聞社		後援	△□放送	
入場料	有料 〔大人 円 学生 円 小人 円〕	無料	入場者見込	延べ 2000 人	
			頒布物	有(有料・無料)・無 (内容)	
特別な設備等	器具名等	容量又は規格	数量又は巻数	販賣物	有・無 (有の場合その内容)
使用する付属設備(予定)	長机2台、フック50個、ワイヤー50個				
備考					

(注)利用期間には、搬入、搬出の日も含まれます。太線の枠内のみ記入してください。押印は不要です。

第2希望	利用する施設	(展示室名) 交流ギャラリー	利用期間	令和7年9月10日から 令和7年9月16日まで 7日間
備考	9月から10月の期間ならいつでも可			
催物の内容	団体の沿革, 出品者の経歴, 作品の種類・点数等, できるだけ内容がわかるように記入してください。(資料添付も可。その際返却して欲しい資料は, その旨明記してください。)			
団体の構成人数	人	※個展の場合は「1名」と記入		
団体の沿革, 出品者の略歴	<p>アジア美術実行委員会は, 平成20年にアジア美術の独自の創造を目指す一助となるため, アジアの近現代美術を通して人々が集い, 互いに理解し, 創造, 発信することを目的として発足した。同実行委員会は, 展示・収集のみならず, アジアとの交流, 調査研究活動を積極的に展開している。平成28年9月に福岡アジア美術館で実施した展覧会のチラシ及びパンフレットを参考に添付している。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>可能な限り, 過去の展覧会(当館以外のもの可)のチラシやパンフレット等 展覧会の内容の詳細が分かるものを添付してください。</p> </div>			
作品の種類 (例: 日本画・水彩画・版画・油絵・写真・書・陶器・彫刻など具体的に) と点数	水墨画 50 点、水彩画 100 点、油絵 50 点、合計 200 点を予定。			
本展の美術館での開催実績	有 () 回・無	(美術館名と年月をお書きください。)		
	平成29年9月 福岡アジア美術館			